



題字 井口 文章
再刊 第525号
印刷・発行 錦城高等学校新聞委員会
編集室 2026

みんなでつくる
錦城高校新聞

一面…教育実習生が3週間の振り返り
講演会が行われました！
二面…将棋部、弓道部、映画研究部全国大会決定
吹奏楽部&室内楽部、定期演奏会実施！

夢に向かって突き進む、先輩方の背中

教育実習振り返り

6月12日(金)放課後、3週間の実習期間を終える先生方に教育実習を振り返ってもらった。8名全員からお話を伺うことができ、先輩の姿を知る貴重な時間となった。

クラスでできた最高の思い出

まずは先生方に実習期間の思い出を振り返ってもらった。酒井愛海先生(社会科)は「自分の担当クラスのドッジボールの試合を挙げた。悔しさ

をばねに、皆で円陣を組んで挑んだという。その結果ストリート勝ちすることができた。みんなで泣いてしまいましたが、みんなが頑張ってくれた。川千智先生(国語科)も球大



実習開始後すぐに行われた球技大会の思い出話に花が咲く

印象に残っている話です。担当クラスのみんなと改めて話せて楽しかったと笑顔。赤司凛先生(英語科)は、たくさんの方に授業の感想を言ってもらえたことだという。H Rのクラスではないのに、わざわざ教壇まで来て言ってくれた人もいて嬉しかったと教えてくれた。

実習期間中に変化があったことについて語ってもらった。多くの先生が特に大変だったのは「教材関連」。教材を準備したり、実際に指導した



自身の授業の工夫について語る

科は「一瞬で終わるような楽しい授業ができるようになりたいです」と話してくれた。また尾崎智美先生(社会科)は、錦城のあたたかさを感じた一方で、これに甘えてはいけな

「クラスみんなで楽しんで」

錦城生へのメッセージを聞く、川先生は「ちよつとの興味でもいいのか、やりたいことに臆せずに取り組んでくだ

日々の学習に役立てて スタディサプリ説明会実施

6月15日(月)放課後、株式会社リクルートの田中陽平さんを講師に迎えた「スタディサプリ活用説明会」が開催された。田中さんは自身の英語検定の体験談を交えながら、英語検定の取得が一部の大学で試験免除につながる現



「3科は基礎固めが重要です」

に合うものを選択して視聴できる。また、動画視聴にとどまらず、各単元に対応したテストを動画視聴とは別に受けて理解度を確認することも可能だそう。

(古典)の3教科については特に、既習範囲の基礎固めを行うことが不可欠であると強調した。

説明会の後半で参加者は、自身のレベルに合わせた講義動画の検索を実際に体験した。参加した小野純花さん(1 E)は、「私は基礎を固められ



いただいた資料

松村先生は、先陣として錦城生に、目の前の課題にしっかりと取り組み、疑問があれば調べる習慣をつけるようアドバイスしてくれた。医療系の仕事は見学や体験が豊富なので、ぜひ進路室に行って調べてみて

梅) 最近ふと思いつき、右利きだが左手でのスマホの操作に挑戦している。今使っている手帳型のスマホケースだと、ケースに左手が当たりストレスだ。身の回りには右利きを前提とするものが多い。駅の改札はカード読み取りが右側にあるので、左手と身体が交差する。回すタイプのドアノブは、手首をねじるように回さなければいけないため開けにくい。左右どちらの手でも使いやすいうえに、スリムでコンパクトなものがほしい。アメリカのリンクスホームセキュリティ社のドアノブは押す、引く、回すいずれの動作でもドアを開けることができる。だから握力の弱い人や手を怪我した人でも使いやすい。このような、誰もが使いやすいデザインをユニバーサルデザイン(以下UD)という。しかし、周りの錦城生に筆箱を見せてもらったが、誰もUDの文房具を持っていない。文房具だけでなく、少なくとも錦城生にUDが浸透しているとは言えない。▼そもそも関心があってもネットではUD製品を見つけれない、という声が編集室でもあった。消費者の購入が会社の活動や理念を応援することになる、という「エシカル消費」を家庭科で学んだ。ならば、今は数少ないUD製品も意識的にみながら選択していけば、やがてラインナップが増えていくはずだ。▼聴覚障がい者をサポートする聴導犬の取材で、映画や演劇の映像・音声サポートの進化に驚いた。すべての人が不便を感じることなく過ごせる社会になるために、まずは様々な立場の苦労や工夫に気づき、知ることが必要だろう。▼UDが浸透すれば、右手と左手、両方で使いやすいスマホケースも出てくるかもしれない。ぜひUDについて、調べてみてほしい。

BREAKING NEWS

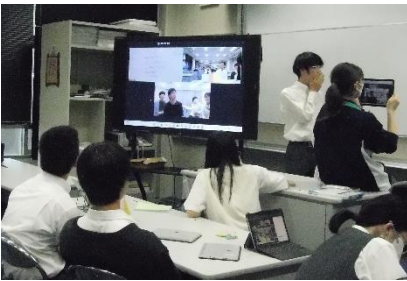
昇降口から外に出た所に新しい自販機が設置された。中身は、水やスポーツドリンクでいっぱい。熱中症を予防するために、特に外部活動の生徒は、ぜひ活用してほしい。



保健室前に、保健委員の3年生が作成したポスターが貼られている。現在、体調不良者が増加している。ポスターを見て健康に気をつけようね！



卒業生から熱いエールが送られる



文藝部、中大附属とオンライン会議

6月9日(火)、文藝部が中央大学附属高等学校とオンライン会議を行った。今回のオンライン会議は、錦城の文藝部の顧問の設楽先生と中大附属の顧問の先生との縁で行われたそう。和やかな空間で、それぞれの部員が普段の部活の様子や自分たちの文化祭の企画、夏休みの交流会でビブリオバトルすることなどを話した。

新聞委員会 他校と交流で、読んでもらえる新聞を考える

三輪田学園で交流セミナー実施



レイアウトを話し合う

6月13日(土)に私立三輪田学園中学校・高等学校で、昭和第一高校、都立立川高校、都立戸山高校、三輪田学園中学校・高校、お茶の水女子大学の新聞部・委員会が集まり、新聞製作について学ぶセミナーが行われ、編集部も参加した。新聞作成の手順などの基礎を学んだ後、6班に分かれて行われたのはインタビューを紙面に入れることが条件の各班1新聞製作。レイアウトやテーマ決め、インタビュー、見出しの作成など、全て自分たちで行った。初対面で緊張が見られたが、お互いの新聞紹介や雑談を交わすうちに打ち解けることができた。他校の生徒と会話するうちに、錦城高校新聞の課題点に気づいた。例えば、新聞のアンケートの回収率が悪いなど。今回のセミナーのような他校と関わることを通して、学校新聞だからできることなどを改めて確認することができた。より良い新聞にして、もっと手にとってもらえるような新聞のために何ができるだろうか。日々精進していきたいと改めて思う。(菊)

むらさき草

1社のドアノブは押す、引く、回すいずれの動作でもドアを開けることができる。だから握力の弱い人や手を怪我した人でも使いやすい。このような、誰もが使いやすいデザインをユニバーサルデザイン(以下UD)という。しかし、周りの錦城生に筆箱を見せてもらったが、誰もUDの文房具を持っていない。文房具だけでなく、少なくとも錦城生にUDが浸透しているとは言えない。▼そもそも関心があってもネットではUD製品を見つけれない、という声が編集室でもあった。消費者の購入が会社の活動や理念を応援することになる、という「エシカル消費」を家庭科で学んだ。ならば、今は数少ないUD製品も意識的にみながら選択していけば、やがてラインナップが増えていくはずだ。▼聴覚障がい者をサポートする聴導犬の取材で、映画や演劇の映像・音声サポートの進化に驚いた。すべての人が不便を感じることなく過ごせる社会になるために、まずは様々な立場の苦労や工夫に気づき、知ることが必要だろう。▼UDが浸透すれば、右手と左手、両方で使いやすいスマホケースも出てくるかもしれない。ぜひUDについて、調べてみてほしい。(梅)

今までの努力が実を結ぶ

弓道部・映画研究部・将棋部 全国大会出場決定!

今年是将棋部、映画研究部、弓道部が夏に開催される全国大会への出場を決めた。各部活動の強さの秘密や活躍取材した。(編集部共同取材)

弓道部

団体戦の雪辱を果たす

6月13日(土) 14日(日)に行われた東京都総合体育大会弓道競技で準優勝を果たし、インターハイ出場が決定した松尾央祐さん(3A)。団体戦でインターハイに行きたかったけれども、気持ちを切り替え個人戦でもがんばりま

すと言ってくれた。練習中は本番での再現性を意識したと語る松尾さん。大会では「体調はあまり良くなかったんですけど、緊張はしなくて、自分の射に集中できました」と振り返った。

インターハイへの意気込みを聞くと、次の試合で最後になる、みんなの分も頑張りたいですと意気込みを教えた。皆にはとにかく感

謝です。今まで本当にありがとうございました」と弓道部員たちに向けてメッセージを送った。

また、弓道部では4月29日(日)、5月10日(日)、5月17日(日)の3日間に行われた選考会の結果、高橋俊輝さん(3I)が国民スポーツ大会への進出を決めている。次に行われるのは関東大会に当たるもので、東京からは都内の3年生2人、2年生1人、補欠1人で結成されたチームが出場する。勝ち進めば、青森で開催される国民スポーツ大会への出場権を得られるそうだ。

選考会で3日間通して射た112本のうち、82本を当てるという好成績を残した高橋さん。朝練や、外部の練習場などを利用して練習に励んだ。

映画研究部

ブレッシャーをはねのけて

6月21日(日)に行われた第73回NHK全国高校放送コンテスト東京都大会決勝にて、映画研究部がテレビドキュメント部門で第1位、創作テレビドラマ部門で第2位となり両部門で全国大会出場を決めた。今年で驚異の29年連続出場となる。

テレビドキュメント部門「見えない公害」の代表者の中川穂香さん(2B)と中村優希さん(2K)によると、作品は探究活動が広まる中、高校生の探究活動が専門家や大学



優勝を決めた最後の一射

吹奏楽部定期演奏会

キレキレのカリスマックスに観客大歓喜!!

6月14日(日)に、ルネこだいらで吹奏楽部の第51回定期演奏会が行われた。第I部のクラシックステージ、3曲目の『Gravitational Wave』は重力波をイメージした強弱のコントラストに引き込まれた。第II部はステージドリルで、軽やかに動きながら演奏をするプレイヤーや華やかなガードに圧倒された。エンディングでは、引退する3年生が『僕らまた』を披露。3年間の努力で作られた音色が、観客の心に響いた。

第III部はポップステージ。5曲目のSnow Manの『カリスマックス』では、部員と先生がサングラスをかけてキレッキレのダンスを披露。メインの『ディズニー・アット・ザムービー』ではディズニー映画の名曲がメドレーで演奏され、まるで夢の国にいるようだった。最後は会場から大きな拍手が送られた。

定期演奏会が終わり、3年生が引退した後の新部長の稲瀬大翔さん(2L)は「62回生が引退してまだまだ実感がわいていないけれど、62回生とはまた違った、私たちならではの新しい吹部を作っていきたいです」と目標を語った。また、定期演奏会をもって引退をした西村英歌さん(3C)は、「63回生のみんなが頼りがいがあるので、私たちが引退したあとも自信をもって部活を引っ張って行ってほしいです」と後輩にエールを送った。(鈴)



息ぴったりハーモニー

室内楽部定期演奏会

美しいハーモニーが響き渡る

6月13日(土)に、ルネ小平の中ホールにて室内楽部の定期演奏会が行われた。1部では2、3年生による合奏が披露された。演奏された『情熱大陸』では躍動感のあるメロディーが会場を包み、盛り上げた。続く2部では1年生による『Bourrée』では今年新たに加わった1年生が初々しいながらも歯切れいいリズムを奏でる。また、3年生による『I LOVE...』では堂々とした演奏で3年生の実力が際立った。3部で最後に演奏されたのは『正解』。歌に込められたメッセージを彷彿とさせる一曲で感動的な雰囲気包まれたまま、演奏会は幕を閉じた。

後日、新たに部長になった菅沼純里さん(2F)に取材をした。菅沼さんは「3年生はとても元気で太陽のような存在でした」と話す。今回の定期演奏会がとても素敵だったと振り返り、「この良さを受け継いでいい部活にしていきたいです」と意気込んだ。また、次の演奏会は文化祭での演奏だそうで、「3年生の先輩方も見に来るので、成長した姿を見せられるように、これからの練習に励みたいです」と話してくれた。部員に向けては「未熟で頼りないけど、私がみんなに太陽になれるように頑張るので、ついてきてくれたら嬉しいですよ」とメッセージを送った。(風)



3年生のたくましい姿

事後報告忘れないで 自転車ルールについての追記

523号裏にて、青切符を特集した。青切符制度が4月に施行されてから、約3ヶ月に経ち、錦城生の現状や注意点などについて、生徒部主任の石塚先生に話を伺った。

例年、各学年約200人、計600人弱の生徒が自転車通学している。生徒の最近発生した事故は、信号のため車道で停止していたところ、相手がぶつかられて車道に放り出されてしまったこと。幸い車は通らず、引かれなかったものの警察を入れずに解散してしまいがちだった。事故を繰り返さないよう、安全運転を心掛けよう!!

これらを踏まえ石塚先生は、青切符を「果たして事故予防になっているのかは、わかりませんが」と語る。基本自転車も車道を走らないといけません。車側から見ると、自転車は歩道から車道に降りてくるときなど、かえって危険な瞬間もあるそう。

錦城生に向けては、次の2点を気を付けてと呼びかけたい。1点目はヘルメットを着け、急ブレーキや曲がるときには気を付けてほしいこと。また、自分のロッカーに入るのならば防水スニーカーや長靴などを履いてくることもできると呼びかけた。

現在第2弾の青切符のアンケートを実施している。ぜひ答えてほしい。(桃)

進路の方針を固める機会に 62回生大学説明会開催

6月17日(水)の5・6時開目にわたって、62回生に向けて大学説明会が行われた。生徒は全53校の大学の中から希望した大学の入試や特色の説明を3校分聞くことができた。来校した大学も早稲田大学や日本獣医生命科学大学、杏林大学、武蔵野美術大学



選んだ大学について深める

など多岐にわたって、より多くの生徒のニーズにマッチしたものが用意されていた。大学の在学者数や留学制度の充実度やキャンパスの特徴、先生に対する学生の人数や授業形態や大学の設置の経緯などをレクチャーしてもらい、各大学の入試制度やシステムなども教えてもらった。大学説明会に参加した西村真歌さん(3B)は「改めて自分が考えている進路や受験方針などを固めるいい機会になりました」と話す。西村さんは、「留学に興味があるそう、今まで知っていた大学に知らない留学制度があったりと発色を知ることができ、進路選択の助けになる、有意義な時間となった。」(風)



一局一局を大切に

将棋部

反省の先で掴んだ栄光

5月3日(日)と4日(月)、将棋部が都立大泉高校で行われた第62回東京地区予選に出場し、女子団体戦で準優勝、女子個人戦で水谷菜優さん

と話す。時間がない中でもCGやナレーションに力を入れ、達成感のある作品となったと語ってくれた。中村さんは「全国大会優勝を目標に、私たちの代で記録を絶やさないよう後進の育成など、頑張ります」と意気込んだ。

テレビドラマ部門「Society」代表者、栗原佑季さん(3H)と武藤光星さん(3J)伊藤旭陽さん(2F)によると、作品は特殊能力が配られる高校に通う主人公・赤羽太陽が、自分の能力と向き合い成長していく、映研初の特撮ヒーローものだ。オリジナ

ルヒーローでスーツも一から手作り。アクションシーンもこだわったそう、CGやプロのような映像になるように心掛けたと話す。「正直、春休みやゴールデンウィークなど、何よりも優先でこの作品に取り組んできたのにも関わらず1位が取れなくて悔しかったです」と話す伊藤さん。連続受賞のブレッシャーも感じつつ、「多くの人に見てもらえて、映画の魅力を伝えられる作品を作っていきたいです。全国大会は優勝します」と意気込んだ。

大会(あきた総文祭)に都代表として出場を決めた。

大会(あきた総文祭)に都代表として出場を決めた。

大会報告

- ▽バドミントン部 6月5日(金)、6日(土)、7日(日) 二回戦進出
- ▽ソフトボール部 6月7日(日) 2回戦進出
- ▽弓道部 6月13日(土)、14日(日) 東京都総合体育大会 3位入賞
- 男子団体 準優勝
- 松尾央祐
- ▽空手道部 6月13日(土)、14日(日) 東京都総合体育大会 2回戦進出
- 男子個人組手 風間陽人(2D) ベスト8
- 男子団体組手 永野まる菜(2H) ベスト8
- 男子個人組手 風間陽人(2D) ベスト8
- 男子団体組手 永野まる菜(2H) ベスト8
- ▽映画研究部 6月21日(日) 第73回NHK杯全国高校放送コンテスト東京都大会 テレビドキュメント部門 第1位
- 創作テレビ部門 第2位
- 両部門全国大会出場決定
- ▽合唱祭実行委員会 6月5日(金) 6月19日(金) 6月19日(金)
- ▽後夜祭実行委員会 6月19日(金)
- ▽図書委員会 6月5日(金)
- ▽生徒会 6月5日(金) 6月19日(金)